



一般社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会 会報

# 静臨技ニュース

第 429 号

発行所／(一社)静臨技渉外広報部 〒422-8062 静岡市駿河区稲川 1-1-15 ヴィラセーユー稲川 207

TEL.054(287)6337 FAX.054(287)4113

発行者／羽切 政仁 編集責任者／高橋 詩帆 発行日／2025年12月1日

## 12月号の内容



- ◆ メディメッセージ 2025 開催報告 P1-2
- ◆ スタートアップ研修会 告知 P3
- ◆ 会員投稿 P4
- ◆ 静臨技学術部より重要なお知らせ P5
- ◆ 臨床検査関連研修会 P6-17
- ◆ 行事予定 P18

## メディメッセージ 2025 開催報告

令和7年11月15日(土)16日(日)、キラメッセぬまづにてメディメッセージ2025が開催されました。超音波検査の体験、血液像や病理標本の鏡検、血球算定機器のデモ機展示に加え、



今回初めての試みとしてマイクロピペットの体験や、白衣やスクラブを着用した「なりきり臨床検査技師」コーナーを設置して、臨床検査技師の仕事をアピールし、興味を示していただけました。会長が朝礼で話されていた「来場者の皆様が楽しんでもらい笑顔で帰ってもらうようにしましょう！」という言葉のもと、参加理事と東部施設を中心とした会員の皆様とともに2日間活動致しました。2日間で約5,700名の来場があり来場者とスタッフの笑顔が見られ大盛況を収めてまいりました。未来の臨床検査技師になるかもしれない多くの中高生に興味を持って見入って頂けたことはとても喜ばしいことでした。今後も会員の皆様にはさまざまな場面で、お力をお借りすることがあるかと思いますが、静臨技活動にご協力をお願い致します。



1 日目の参加者



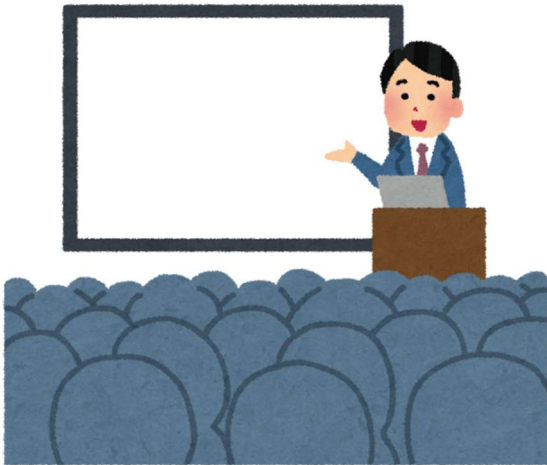
2 日目の参加者



## スタートアップ研修会 告知！

若手技師に横の繋がりを作っていただくために、今年度もスタートアップ研修会を開催いたします。

詳細は1月号会報でお知らせしますが、2月28日（土）の開催で準備を進めておりますので、ご承知おきください。



令和6年度 スタートアップ研修



## 「言葉」

聖隷予防検診センター 匿名希望

私は今年度入職した新人検査技師です。入職して7カ月が経ちました。働き始めて「言葉」について改めて感じたことをお話ししたいと思います。

入職してすぐは右も左も分からず、覚えることで精一杯の私に「自分のペースで焦らず1つ1つやっていけば良いよ」と言葉をかけてくださいました。覚えなきゃ、出来るようにならなきゃのプレッシャーから解き放たれたような感じがしました。

私は声が大きく、よく通るので呼吸機能の検査で受診者さんから「うるさい」と言われたことがありました。逆に「元気よくていいね。私まで元気もらえたよ」や「今日はいつもより調子よくできた気がする。ありがとう」など言葉をかけていただくことがありました。

1つのことでも人によって感じ方、見え方は違い、かける言葉、かけられる言葉によって、悲しくも嬉しくもなるなど改めて思いました。

10月に入り、立て続けにミスをしてしまった際に、技師長から「検査技師として大切にしなければいけないのは正しい結果を返すこと」と言葉をかけていただき、今まで待たせたくない、迅速にばかりに重きをおいてしまっていたことを反省しました。今では迅速に検査を行うことはもちろん、それよりも「最善な結果を受診者に」を念頭に置いて仕事に励んでいます。

母には「声は肥え」と教わりました。私がかここまでこられたのも先輩や同期、家族がたくさん言葉をかけてくれたおかげです。来年には2年目になり、今まで言葉をかけてもらえる側から、言葉をかける側になります。伝え方、言葉の選び方を大切にしていきたいです。



# 静臨技 学術部より重要なお知らせ

## 新システム「Menergia（メネルジア）」導入と説明について

※本システム導入により従来、研修会参加申込時に行っていた JAMT システムからの参加申込登録は不要となりました！！

研修会検索は、JAMT 会員専用ページから検索せず、研修会・学会検索 事前申込から検索し、研修会開催案内 PDF を開示 ⇒ イベント URL から参加申し込みを行ってください。

(会員様側の導入メリット)

- ① オンラインで簡単決済（クレジットカード支払いが可能となります！）  
※従来では研修会参加申込後の参加費振込は、金融機関 ATM などに足を運び入金していました。その際、手数料も自己負担で発生していました。クレジットカード払いの場合、手数料の発生がなくなります。
- ② 研修会参加領収書発行が任意で出力可能  
※Web 型研修会に参加し参加領収書を希望する場合、運営者側へ申し出る必要がありましたが、いつでも領収書ダウンロードが可能となります。
- ③ イベント参加履歴や開催予定の一元管理可能  
※参加予定イベントや研修会内容の確認がメネルジアマイページからすぐに閲覧可能です。

### **【重要！】 会員様向けシステム利用について**

静臨技では 6 月以降開催案内する研修会から、新システム「メネルジア」を使用しております。会員様向け研修会参加登録手順は、静臨技ホームページに掲載されていますのでご参照ください。なお、研修会参加申込についての手順等について、ご質問のある場合には下記連絡先へご連絡下さればご対応致します。

(連絡先)  
静岡県臨床衛生検査技師会 学術部長 原 宜紀  
Mail : kensa-hara.smz@shizuokakouseiren.jp

# タスク・シフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会

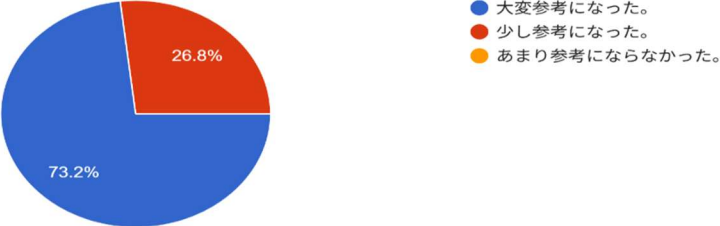
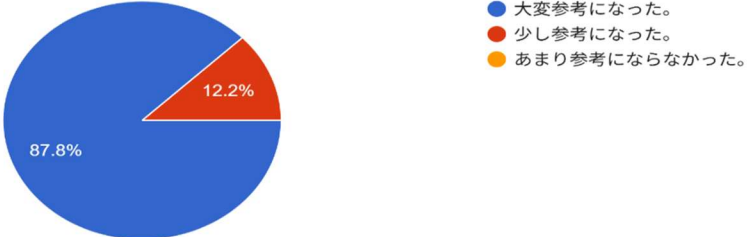
## 静岡県開催のお知らせ

### (重要事項)

静岡県内での開催は本講習会をもって最後になる可能性がございます。  
未受講の会員様におかれましては、参加へのご検討をお願いします。

日 程	令和 8 年 3 月 1 日 (日) 受付時間：09：30～10：00 開始時間：10：00～17：50
会 場	ふじのくに千本松フォーラム プラサヴェルデ 401・402・407 会議室 ( 静岡県沼津市大手町 1-1-4 TEL：055-920-4100 )
申込期間	令和 7 年 12 月 1 日 (月)～令和 8 年 2 月 1 日 (日) ※基礎講習を履修することで実技講習への参加申込が可能となります
入金期間	令和 7 年 12 月 1 日 (月)～ 令和 8 年 2 月 19 日 (木) ※支払選択における払込票の選択期限は開催 20 日前となります。
募集人員	60 名
受 講 料	会員 15,000 円 / 非会員 40,000 円 (資料代含む)
申込方法	日臨技ホームページの「指定講習会専用ページ」から申し込みください。
そ の 他	詳細は、日臨技ホームページの「指定講習会専用ページ」および 静岡技ホームページの「お知らせ」をご確認ください。
注意事項	締切日までに募集人数が 50 人に満たない場合は中止とします。 ご了承ください。
問合せ先	一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会 タスク・シフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会 担当 TEL：03-5767-5541 (直通) E-mail： <a href="mailto:task-shift2@jamt.or.jp">task-shift2@jamt.or.jp</a>

## 研修会終了報告

事業名	令和7年度 第2回 臨床血液部門研修会																
開催日	2025年10月11日																
会場	グランシップ 1001 会議室																
参加人数	51名																
内容	<p>今回は「形態の分類について学ぼう！」のテーマのもと、精度管理調査の血液像についての解説、異常所見の取り方・臨床への報告方法について講演していただきました。初めてのハイブリット開催、新しいシステムを利用した運営ということもあり、手続きや音声の具合など課題を感じました。参加者からは、臨床への報告内容・報告方法など普段悩ましい部分について他院の運用を知ることができてよかった。普段気になっていた点を細かく知れて参考になったなど多くの感想をいただきました。アンケート結果を参考に次回も参加者のニーズに合った研修会を企画していきたい。</p> <p>アンケート結果</p> <p>第1講演</p>  <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>第1講演 アンケート結果</caption> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大変参考になった。</td> <td>73.2%</td> </tr> <tr> <td>少し参考になった。</td> <td>26.8%</td> </tr> <tr> <td>あまり参考にならなかった。</td> <td>0%</td> </tr> </tbody> </table> <p>第2講演</p>  <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>第2講演 アンケート結果</caption> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大変参考になった。</td> <td>87.8%</td> </tr> <tr> <td>少し参考になった。</td> <td>12.2%</td> </tr> <tr> <td>あまり参考にならなかった。</td> <td>0%</td> </tr> </tbody> </table> <p>研修会の感想</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 第一公演と第二公演で内容が少しリンクしていたのでより内容を理解することが出来ました。</li> <li>● 臨床への報告内容、判断に迷う異常細胞の報告方法など普段悩ましい部分について、他院の運用を知ることができてありがたかったです。</li> <li>● 血液分野の基本となる細胞形態を基準にそって説明していただき参考になりました。自施設での教育に活用させていただきます。</li> <li>● 血液形態の見分け方や、カウントの方法など気になっていた点を細かく説明していただきとてもためになりました。</li> </ul>	評価	割合	大変参考になった。	73.2%	少し参考になった。	26.8%	あまり参考にならなかった。	0%	評価	割合	大変参考になった。	87.8%	少し参考になった。	12.2%	あまり参考にならなかった。	0%
評価	割合																
大変参考になった。	73.2%																
少し参考になった。	26.8%																
あまり参考にならなかった。	0%																
評価	割合																
大変参考になった。	87.8%																
少し参考になった。	12.2%																
あまり参考にならなかった。	0%																

# 研修会終了報告

事業名	令和7年度 第2回病理細胞部門研修会																																				
開催日	2025年10月25日																																				
会場	Web会場 (Cisco Webex)																																				
参加人数	49名																																				
内容	<p>今回は「感染症」をテーマに、3名の先生方にご講演いただきました。</p> <p>石田克成技師、末吉徳芳先生からは、臨床検査技師の視点から、病理分野における感染症対策や、感染症を特定するための特殊染色についてご解説いただきました。すぐに実践可能な内容も多く、日常業務の一助となる貴重なお話でした。</p> <p>また、堤先生には感染症を専門とする病理医として、豊富なご経験に基づく事例をご紹介いただき、身近に潜むさまざまな感染症について理解を深めることができました。</p> <p>今回のご講演を通じて、改めて感染症に対する知識の重要性を実感するとともに、日々の業務における意識向上につながる有意義な学びの機会となりました。</p> <p>質問1 研修会の内容は興味・関心のあるものでしたか。</p> <table border="1"> <caption>質問1 研修会の内容は興味・関心のあるものでしたか。</caption> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>そう思う</th> <th>どちらとも言えない</th> <th>そう思わない</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1. 『現場で役立つ感染症対策』</td> <td>40</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>2. 『感染症を可視化する！特殊染色のコツ』</td> <td>40</td> <td>2</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>3. 『意外と知らない感染症病理』</td> <td>40</td> <td>2</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> <p>質問2 講義の内容はわかりやすかったですか。</p> <table border="1"> <caption>質問2 講義の内容はわかりやすかったですか。</caption> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>大変理解できた</th> <th>理解できた</th> <th>難しかった</th> <th>大変難しかった</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1. 『現場で役立つ感染症対策』</td> <td>18</td> <td>22</td> <td>1</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>2. 『感染症を可視化する！特殊染色のコツ』</td> <td>8</td> <td>22</td> <td>11</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>3. 『意外と知らない感染症病理』</td> <td>20</td> <td>18</td> <td>3</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>	項目	そう思う	どちらとも言えない	そう思わない	1. 『現場で役立つ感染症対策』	40	0	0	2. 『感染症を可視化する！特殊染色のコツ』	40	2	0	3. 『意外と知らない感染症病理』	40	2	0	項目	大変理解できた	理解できた	難しかった	大変難しかった	1. 『現場で役立つ感染症対策』	18	22	1	0	2. 『感染症を可視化する！特殊染色のコツ』	8	22	11	0	3. 『意外と知らない感染症病理』	20	18	3	0
項目	そう思う	どちらとも言えない	そう思わない																																		
1. 『現場で役立つ感染症対策』	40	0	0																																		
2. 『感染症を可視化する！特殊染色のコツ』	40	2	0																																		
3. 『意外と知らない感染症病理』	40	2	0																																		
項目	大変理解できた	理解できた	難しかった	大変難しかった																																	
1. 『現場で役立つ感染症対策』	18	22	1	0																																	
2. 『感染症を可視化する！特殊染色のコツ』	8	22	11	0																																	
3. 『意外と知らない感染症病理』	20	18	3	0																																	

## 令和7年度 第4回 臨床生理部門ハイブリッド型研修会

生涯教育研修・一般教育研修課程：専門教科 20 点

行事コード **【250016903】**

テーマ	神経伝導検査ライブ
開催日時	2025年12月20日(土) 13時30分～16時15分
会場	静岡県産業経済会館 第1会議室+Web会場 (Cisco Webex)
内容	<p>神経伝導検査のハンズオンセミナーです。前半に基礎講演、後半には上下肢の基本的な測定方法について受講者が検者となり実際の検査を行っていきます。なお、こちらで指定した検査を実施していただきますので予めご了承ください。Web視聴の方でも手元と波形を画面からご覧になれます。</p> <p>13:00-13:30 会場受付          13:30-14:30 講演「神経伝導検査の基本戦略ー正確な検査のためにー」          医療法人豊田会 刈谷豊田総合病院 西脇 啓太技師</p> <p>14:45-16:15 神経伝導検査ハンズオン          上肢：①正中神経M(手掌刺激含む)、②正中神経S(手掌刺激含む)          ③尺骨神経M(インチング含む)、④尺骨神経S          ⑤橈骨神経M、⑥浅橈骨神経S、⑦2L-INT法          下肢：⑧脛骨神経M(F波含む)、⑨腓骨神経M、⑩腓腹神経S          ※M：運動神経 S：感覚神経</p>
備考	<p>現地参加は、申込後にお送りする google フォームにて募ります。          Web参加者は開始時刻5分前にはWebex招待メール本文中の「ミーティングに参加する」をクリックしてWeb会場に入場してください。</p>
申込・振込期間	2025年11月4日～2025年12月12日
申込定員	210名 現地参加：先着30名(検者10名,見学20名) Web参加：180名
申込方法	<p>1) メネルジアシステムへログインして事前参加登録をお願いします。  <b>※ メネルジアにログインし新規登録を行って下さい。</b>  <b>※ 操作方法については静臨技HPをご参照ください。</b>          2) 下記イベントURLから参加申し込みを行って下さい。          3) 受講料の入金確認後、Webex招待メールを送信します。  <b>※ ※ 振込後は返金対応できませんのでご注意ください。</b></p>
イベントURL	<a href="https://event.menergia.jp/events/01K5QDA20KYAGC94GEHASY0701">https://event.menergia.jp/events/01K5QDA20KYAGC94GEHASY0701</a> (イベントURLは申込期間中のみ開示が有効となります)
受講料	静臨技会員・日臨技会員 1,000円 / 賛助会員 1,000円 / 非会員 2,000円
問い合わせ先	<p>臨床生理部門 部門長 榑原康平 (島田市立総合医療センター)          TEL: 0547-35-2111(内線3180) E-mail: <a href="mailto:kouhei0423@yahoo.co.jp">kouhei0423@yahoo.co.jp</a>          ※参加証明書の発行を希望される方は、研修会終了後1ヶ月以内にご連絡ください。</p>
主催	一般社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会

## 令和7年度 第3回 輸血細胞治療部門研修会

生涯教育研修・一般教育研修課程：専門教科 20 点

行事コード【250015429】

テーマ	不規則抗体検査の進め方～精度管理調査の結果をふまえて～
開催日時	2026年1月17日（土） 13時00分(受付開始) ～ 16時00分
会場	静岡労政会館 視聴覚室
内容	<p>13:30～「不規則抗体検査の進め方～精度管理調査の結果をふまえて～」                  富士市立中央病院 臨床検査科 池田 琢技師</p> <p>～休憩～</p> <p>14:45～「キャプチャー法体験：Capture Work Station を用いた 不規則抗体検出」                  アイ・エル・ジャパン株式会社 輸血・移植事業本部                  マーケティング・学術部 八木 良仁氏</p> <p>安全な輸血療法のために我々臨床検査技師の責務は、精度・品質の保証された適正な輸血検査を実施することです。精度・品質の保証の手段の1つとして外部精度管理調査への参加があります。そこで前半は静岡県臨床検査精度管理調査WG実務委員の池田琢技師に講師をお願いし、今年度静岡県精度管理調査の結果をふまえ、不規則抗体検査の進め方について、最新のガイドラインに準拠して解説していただきます。後半はキャプチャー法にて不規則抗体検出について講義・実技をしていただきます。</p> <p>輸血検査業務に携わる方や、輸血検査に興味のある方など多くの参加をお待ちしております。</p>
備考	
申込期間	2025年10月1日 ～ 2025年12月19日
申込定員	50名
申込方法	<p>1) 下記イベントURLをクリックすると参加申込画面に移行します。</p> <p>2) メネルジアシステムから参加申し込みを行って下さい。</p> <p><b>※ 申し込み方法の詳細については、静臨技HPをご参照ください。</b></p> <p><b>※ 参加費振込後の返金は致しかねますのでご了承ください。</b></p>
イベントURL	<a href="https://event.menergia.jp/events/01K4BQ3VFEA5N5K2HWCK04C2BJ">https://event.menergia.jp/events/01K4BQ3VFEA5N5K2HWCK04C2BJ</a> (イベントURLは申込期間中のみ開示が有効となります)
受講料	静臨技会員・日臨技会員 1,000円 / 賛助会員 1,000円 / 非会員 2,000円
問い合わせ先	輸血細胞治療部門 部門長 石戸谷 典明 (聖隷三方原病院) TEL: 053-438-2172 E-mail: ishido@sis.seirei.or.jp
主催	一般社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会

## 令和7年度 第5回 臨床生理部門 Web 型研修会

生涯教育研修・一般教育研修課程：専門教科 20 点

行事コード【250018826】

テーマ	乳腺超音波検査に必要な知識を深めよう
開催日時	2026年1月31日（土） 14時00分 ～ 16時10分
会場	Web会場（Cisco Webex）
内容	<p>乳腺超音波検査は、乳がんの早期発見に欠かせない重要な役割を担っています。臨床検査技師が乳腺超音波検査の質をさらに高めるためには、他の画像診断法や治療の全体像を理解することが不可欠です。そこで、今回は診療放射線技師の先生から超音波技師だからこそ知っておきたいマンモグラフィーの基本の「き」から、同じものがマンモグラフィーと超音波でどう違う見え方をするのかを解説していただきます。そして、乳腺外科の先生からは、超音波検査でみつかった所見が、最終的に患者さんの診断、具体的な治療（穿刺・手術・薬物療法など）にどう繋がっていくのかを解説していただきます。</p> <p>講演1：放射線技師の立場から伝えるマンモ-基本から症例まで 講師：静岡県立総合病院 放射線技術室 鈴木奈緒技師 (50分+質疑応答10分)</p> <p>講演2：小さな超音波所見が大きな一歩に-超音波診断から治療戦略へ 講師：コミュニティーホスピタル甲賀病院 乳腺外科 山崎宏和先生 (50分+質疑応答10分)</p>
備考	<p>開始時刻5分前にはWebex招待メール本文中の「ミーティングに参加する」をクリックしてWeb会場に入場してください。</p> <p>入場時には、マイクをミュート、カメラをオフをお願いします。</p>
申込・振込期間	2025年12月26日 ～ 2026年1月23日
申込定員	180名
申込方法	<p>1) メネルジアシステムへログインして事前参加登録をお願いします。 <b>※ メネルジアにログインし新規登録を行って下さい。</b> <b>※ 操作法については静臨技HPをご参照ください。</b></p> <p>2) 下記イベントURLから参加申し込みを行って下さい。</p> <p>3) 受講料の入金確認後、Webex招待メールを送信します。 <b>※ 振込後は返金対応できませんのでご注意ください。</b></p>
イベントURL	<p><a href="https://event.menergia.jp/events/01K75TV1E1P8Q8C2CCFWXA02B3">https://event.menergia.jp/events/01K75TV1E1P8Q8C2CCFWXA02B3</a> (イベントURLは申込期間中のみ開示が有効です)</p>
受講料	静臨技会員・日臨技会員1,000円/賛助会員1,000円/非会員2,000円
問い合わせ先	<p>臨床生理部門 部門長 榎原康平（島田市立総合医療センター） TEL：0547-35-2111(内線3180) E-mail：kouhei0423@yahoo.co.jp ※参加証明書の発行を希望される方は、研修会終了後1ヶ月以内にご連絡ください。</p>
主催	一般社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会

## 第 25 回 静岡血液フォーラム

生涯教育研修・一般教育研修課程：専門教科 20 点
---------------------------

行事コード【250019423】

テーマ	血液のプロフェッショナルを目指して
開催日時	2026 年 2 月 8 日（日）10 時 00 分～17 時 00 分（受付 9 時 30 分～）
会場	グランシップ 1001 会議室
内容	<p>第 1 講演 10 時 00 分 ～ 『血球分析装置から判る 血液疾患の見方・考え方・血液像の形態』 東京大学医学部附属病院 常名 政弘 技師</p> <p>第 2 講演 11 時 30 分 ～ ランチョンセミナー 『臨床で必要な線溶系検査の知識』〈 PHC 株式会社協賛 〉</p> <p>第 3 講演 12 時 30 分 ～ 『末梢血液像・骨髓像の実践的見方』 愛知医科大学病院 中央臨床検査部 榎本 めぐみ 技師</p> <p>コーヒブレイク 14 時 20 分 ～ 〈RECORDATI RARE DISEASES 協賛〉 『寒冷凝集素症を正しく理解するために』</p> <p>第 4 講演 15 時 10 分 ～ 『MDS の診断 ～MDS をマスターしよう！』 講師：NTT 東日本関東病院 後藤 文彦 技師</p>
備考	賛助会員、非会員の方で参加をご希望の方は下記問い合わせ先にメールでご連絡下さい。
申込期間	2025 年 11 月 1 日～2026 年 1 月 11 日
申込定員	200 名（現地：150 名 Web：50 名） *申し込み状況に応じて Web 定員は、増員を予定しております。
申込方法	<p>1) メネルジアシステムへログインして事前参加登録をお願いします。  <b>※ メネルジアにログインし新規登録を行って下さい。</b>  <b>※ 操作法については静岡臨技 HP をご参照ください。</b></p> <p>2) 下記イベント URL から参加申し込みを行って下さい。</p>
イベント URL	<p><a href="https://event.menergia.jp/events/01K7NBCJ1J6NV40H2X47MGDW52">https://event.menergia.jp/events/01K7NBCJ1J6NV40H2X47MGDW52</a>            (イベント URL は申込期間中のみ開示が有効です)</p>
受講料	静岡臨技会員・日臨技会員 6,000 円／賛助会員 6,000 円／非会員 12,000 円
問い合わせ先	フォーラム事務局 山崎 啓介 (磐田市立総合病院) TEL：0538 - 38 - 5000 (内線：2851) E-mail：x.10af7@gmail.com
主催	一般社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会
協力	

\*\*\*\*\*

## 令和7年度 日臨技中部圏支部研修会

### 「臨床一般研修会」開催案内

\*\*\*\*\*

主催：(一社)日本臨床衛生検査技師会 中部圏支部

実務担当技師会：富山県臨床検査技師会

【テーマ】一般検査の基礎を固めよう！ ～達人の技を見て学ぶ～

【日時】令和8年1月10日(土) 11時45分～1月11日(日) 12時30分

【場所】佐伯記念ホール(富山地铁ビル5F)

〒930-0003 富山県富山市桜町1丁目1-36

【定員】80名

【募集期間】令和7年10月25日～12月25日

【方式】現地開催

【受講料】日臨技会員：9,000円

非会員：12,000円

【生涯教育研修制度】専門教科30点

【認定更新指定研修会】承認番号：25-012

#### 【申込み方法】

日臨技ホームページ(<http://www.jamt.or.jp/>)の会員専用ページから事前登録を行ってください。

**日臨技ホームページ ⇒ 会員専用ページ ⇒ 参加申請 ⇒ 事前参加申込み**

※非会員の方および日臨技ホームページからの登録が困難な方はEメールにて事務局へ

お申し込み下さい。確認後、メールにて受付確認と参加振込みの案内をさせていただきます。

#### 【Eメールでの申込み】(日臨技システムで申し込めない場合)

件名を「日臨技中部圏支部臨床一般部門研修会申し込み」として下さい。

①所属県名 ②日臨技会員番号 ③漢字氏名(ふりがな) ④施設名、所属部署 ⑤施設住所

⑥電話番号 ⑦FAX番号 ⑧連絡Eメールアドレス ⑨臨床一般認定資格の有無

⑩情報交換会参加の有無

以上①～⑩を列記し、事務局までメール([ushoko@med.u-toyama.ac.jp](mailto:ushoko@med.u-toyama.ac.jp))送信してください。

受付確認返信メールがない場合は、事務局まで電話(076-434-7742)でお問い合わせ下さい。

#### 【受講料振込方法】

受講料は事前参加申込時にクレジットカード決済されます。

クレジットカードでの支払いが難しい方は研修会事務局へお問い合わせください。

## 【日 程】

＜1日目＞ 1月10日（土）

11：00 受 付

11：45 開講式・オリエンテーション

中部圏支部 臨床一般部門 部門長 星 雅人

（一社）富山県臨床衛生検査技師会 臨床一般部門長 梅野 詳子

12：00 講演1 『尿沈渣の基礎を固めよう！』

講師：修文大学 医療科学部 臨床検査学科 岩崎 卓識先生

座長：JCHO 四日市羽津医療センター 井上 佳先生

13：30 休憩

13：40 講演2 『髄液検査の基礎を固めよう！』

講師：国立病院機構 舞鶴医療センター 臨床検査科 佐伯 仁志先生

座長：厚生連高岡病院 林 和樹先生

15：10 休憩

15：30 講演3 『寄生虫検査の基礎を固めよう！』

講師：北陸大学 医療保健学部 医療技術学科 松村 隆弘先生

座長：中東遠州総合医療センター 石川 秀和先生

16：45 『楽しく覚えよう！寄生虫かるた大会』

17：30 連絡事項

17：40 解散1日目

＜2日目＞ 1月11日（日）

8：55 連絡事項

9：00 講演4 『穿刺液検査の基礎を固めよう！』

講師：豊橋市民病院 中央臨床検査室 内田 一豊先生

座長：岐阜大学医学部附属病院 加藤 洋平先生

10：30 休憩

10：45 講演5 『症例を考えよう！』 R-CPC4題（尿沈渣および体腔液より出題）

司会：藤田医科大学 医療科学部 病態システム解析医学分野 星 雅人先生

12：15 閉校式

修了証授与式

次回開催県部門長挨拶

12：30 解散2日目

- 今回の研修会では、各講演で鏡検画像をリアルタイムに共有して学んでいきます。実際に講師が細胞をカウントする講演もあります。一緒にカウントしたい方は各自でカウンターなど準備してください。
- 本研修会では検体を用いた実習は行いません。

## 【注意事項】

- 各自で感染対策をしっかりと行ってください。（マスク等は個人の判断でお願いします。）
- 宿泊の手配は、参加者各自でお願い致します。

### 【研修会事務局・問い合わせ先】

〒930-0152 富山県富山市杉谷 2360

富山大学附属病院 検査・輸血細胞治療部 梅野 詳子

Tel : 076-434-7742 FAX : 076-434-5081

Emai : ushoko@med.u-toyama.ac.jp

### 【会場までのアクセス】

- 富山駅より徒歩約5分
- 富山地铁ビル内に駐車場があります。



\*\*\*\*\*

## 令和7年度 日臨技中部圏支部研修会

### 「臨床生理研修会」開催案内

\*\*\*\*\*

主 催：(一社)日本臨床衛生検査技師会中部圏支部  
実務担当技師会：愛知県臨床検査技師会

【テーマ】「“わかる”から“できる”へ。実技でスキルを磨こう！」

【日 時】令和8年2月14日(土) 13:00～17:00 15日(日) 9:00～12:00

【場 所】ウイंक愛知

愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38

【定 員】 現地参加 150名

【受講料】 現地参加(オンデマンド配信込み):日臨技8,000円 非会員10,000円  
オンデマンド配信(講演のみ):1,000円

【日 程】

#### ① 実技実習

- a)心臓・血管超音波検査
- b)腹部・表在超音波検査
- c)神経伝導検査

愛知県臨床検査技師会生理検査研究班班員

#### ② 講演

「スキルアップ脳波検査—電極装着とアーチファクト対策—」

富士脳障害研究所附属病院 杉山 聡 先生

「現場で役立つ!呼吸機能検査の基本と精度管理 -ガイドラインを実践に活かす-

金沢大学附属病院 中出 祐介 先生

「MR診断ナビ -心エコーで究める逆流の真相-

三重ハートセンター 松林 正人 先生

「ASを描く技師の眼:心エコーで診断を支える」

富山大学附属病院 中川 夏輝 先生

「基本から学ぶ!関節&肝臓エコー入門」

岐阜医療科学大学 松岡 涼太 先生

「見えない神経を“見える化”する技術 — 神経伝導検査とは —」

医療法人豊田会 刈谷豊田総合病院 西脇 啓太 先生

#### ③ ワークショップ

「心電図判読について」

「呼吸機能検査について」～声かけの工夫で検査失敗をなくそう～

愛知県臨床検査技師会生理検査研究班班員

#### 【研修会詳細】

- 1) 参加者の方には2日間を通じて、①～③をローテーションで受講していただきます。
- 2) 実技実習はa)～c)の中から申し込み時に1分野選択していただきます。参加者全員が実機に触れて講師とマンツーマン指導を受けることができます。
- 3) 講演ではスケジュールの都合上、現地で聴講できるのは2演題となります。聴講できなかった講演は後日、オンデマンド配信で視聴していただきます。現地聴講の演題は選択できません。予めご了承ください。
- 4) ワークショップでは心電図判読や呼吸機能検査の声掛けについて紹介し、ディスカッションや質疑にも対応する予定です。

【生涯教育】専門 30 点

【申込期間】令和7年10月1日～令和8年1月20日

#### 【申込方法】

日臨技ホームページの会員専用ページからログインして事前参加登録・決済を行ってください。  
現地参加にはオンデマンド配信が含まれます。重複しての申し込みはしないでください。



日臨技会員ページ  
へログイン

#### 【受講料振込】

受講料は事前参加申込時にクレジットカード決済となります。  
クレジットカード決済は日臨技会員のみ対応のため、非会員はクレジットカード決済ができませんので、研修会事務局にお問い合わせください。

#### 研修会事務局

〒448-8505 愛知県刈谷市住吉町5丁目15番地  
医療法人豊田会 刈谷豊田総合病院 臨床検査・病理技術科 西脇 啓太  
Tel : 0566-25-8117(ダイヤルイン) FAX : 0566-25-8117  
Email : kensa\_nishiwaki@yahoo.co.jp

## 2025年12月～2026年2月の行事予定

2025年

- 12月
- 6日(土) 静岡県臨床検査精度管理調査報告会 : あざれあ+オンデマンド配信
- 6日(土) 中部圏支部臨床血液部門研修会 : 石川県立中央病院(石川県)
- ～7日(日)
- 10日(水) 第2回生物化学分析部門研修会 : Web
- 13日(土) 中部圏支部生物化学分析部門研修会 : 石川県立中央病院(石川県)
- ～14日(日)
- 20日(土) 第4回臨床生理部門研修会 : 静岡県産業経済会館+Web

2026年

- 1月
- 5(月)
- ～2/4(水) 中部圏支部臨床検査総合部門研修会 : オンデマンド配信
- 7日(水) 第3回静岡県臨床検査精度管理委員会 : Web
- 10日(土) 中部圏支部臨床一般部門研修会 : 佐伯記念ホール(富山県)
- ～11日(日)
- 17日(土) 第3回輸血細胞治療部門研修会 : 静岡労政会館
- 30日(金) 第5回理事会 : 静臨技事務所
- 31日(土) 第5回臨床生理部門研修会 : Web
- 2月
- 8日(日) 第25回静岡血液フォーラム : グランシップ
- 14日(土) 中部圏支部臨床生理部門研修会 : ウィンク愛知(愛知県)
- ～15日(日)

## ☆ 会員投稿募集 ☆

技師会では会員の皆様の原稿を募集しています。ジャンル等は問いません。

※採用された方には粗品を進呈いたします。

ご意見・ご要望・情報等もお待ちしております。

渉外広報部（編集責任者）高橋詩帆まで。E-mail : kensaka.kna@shizuokakouseiren.jp

## ☆ 求人情報 ☆

（一社）静岡県臨床衛生検査技師会では、ホームページに求人情報の掲載を行っています。

求人情報掲載の申し込み方法等のお問い合わせ先

〒438-8550 磐田市大久保 512-3 磐田市立総合病院 久留島幸路まで。

E-mail : osigoto@samt.or.jp

TEL : 0538-38-5000

## 情報変更の手続き等について

新入会登録や、会員情報・登録施設情報（名称・連絡先）に変更がある場合、日臨技へ申請をお願いします。（日臨技 HP ; 入会・退会・会員情報の変更参照）

責任者・連絡責任者・施設連絡用 E-mail アドレスを登録・変更する場合、静臨技事務所へ連絡をお願いします。（静臨技 HP ; 各種申請書を参照）

静臨技賛助会員入会申請 や、賛助会員情報（担当者・連絡先）に変更がある場合、静臨技事務所へ連絡をお願いします。（静臨技 HP ; 賛助会員のご紹介ページの賛助会員登録申請書を参照）

お問い合わせ先：（一社）日本臨床衛生検査技師会 <http://www.jamt.or.jp/>

（一社）静岡県臨床衛生検査技師会（担当：組織部）

TEL : 054-287-6337 FAX : 054-287-4113 E-mail : [samtjim@samt.or.jp](mailto:samtjim@samt.or.jp)

2025 年 12 月 吉日

## 編集後記

皆さま、お疲れさまです。

あっという間に 12 月、師走に突入です。お坊さんが走り回る—そんな季節の変わり目に、なんと黄砂が飛ぶそうです。チャット GPT に聞いたところ「11 月の黄砂は例外的で、平年値では 0.4 日/月」とのことで、かなり珍しい現象のようです。PM2.5 も増える可能性があり、私は喘息持ちなのでマスクを厳重にして過ごしています。皆さまも黄砂には十分お気をつけください。さて、我が家のガーデニングですが、原種シクラメンをお迎えしました。ガーデニングの世界は、暑さ寒さに強くしたり、花を大きくしたりと、各種苗メーカーが日々品種改良を重ねています。一方、原種シクラメンは素朴で可憐。暑さ・寒さにも強いと言われていています。花後には種を採り、数年かけて花を咲かせていきたいと思っています。（発芽まで 1~2 か月、開花まで 3~4 年）みなさんをご存知でしょうか？ 種苗メーカーが品種登録したもの（PVP マーク付き）は、自分で増やして譲渡・販売すると種苗法違反になります。挿し芽で増やしてご近所に配ることも禁止だそうです。PVP マークのある品種は、ご自宅のお庭の中だけで楽しみましょう。一方、メダカたちは水温が下がってきて、もうすぐ冬眠の季節。今年生まれのまだ小さな子たちは 120L の大きな桶に集合して、集団で冬眠してもらう予定です。小さな庭では、お花とメダカがひしめき合っています。皆さまも忙しい毎日を送っていることと思います。どうか体調に気をつけてお過ごしください。穏やかな 12 月になりますように。（高橋）